

受理番号	受理年月日	件 名 及 び 要 旨	提 出 者	送 付 委員会名
28年 第7号	28.5.31	<p>学校給食の献立の改善等を求めることに関する陳情</p> <p>(陳情事項)</p> <p>下記事項の実現へ向け、教育委員会及び関係機関に働きかけられたい。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 行き過ぎた贅沢な献立をやめること。 2 ずれた洋食化及び偏食を是正すること。 3 古き良き大和魂を宿し、疾病予防及び体調管理等の健康に寄与する、かつての和食を多くすること。 4 食材等に、被災地のものを積極的に使用すること。 <p>(陳情理由)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 このところ教育現場において、いじめ問題が危惧される一方で、学生を著しく不当にお客様扱いする傾向に陥っている。 2 そのひとつに、学校給食のグルメ化があり、高級でごっすり濃厚風味のデザートや選択メニューなどという、青少年の健全な育成とは逆行するものもある。これ自体が非常に甘く高カロリーであり、味覚も衰退し、より一層食欲にごっすり濃厚なものへ嗜好を示す体質になる。 3 また、管理栄養士等が献立に創意工夫をなすのは賛成するが、欧米人が侍や忍者を勘違いするように、日本人の食文化その他西洋文化に理解無きまま、本場のものとはかい離した洋食化を推進し、日本人の体質及び食感にそぐわぬ偏食化を助長している。 4 さらに、平成の方は、古き良き本来の和食を知らないのである。これは、いづれも薄味で、塩分及び糖分も薄めで、他の栄養価満載であり、疾病の予防にもなる。 5 また、彼らは箸を使いこなせない。 6 食器の正しい使い方を幼少期に習得させるとともに、体調管理及び疾病予防並びに正しい味覚及び嗜好の発達のためにも、やはり古き良き和食を学校給食でこそとる必要がある。 7 魚や納豆などの癖の強い大和魂満載の献立を多くとり入れることで、肥満、 	個人	文教警察

		<p>心疾患，脳出血及び脳梗塞の予防とともに，好き嫌いも早期に矯正できる。</p> <p>8 また，学校給食の食材に被災地のものを多く使用することで，その復興支援にも寄与できる。</p>		
--	--	---	--	--